

シンポジウム:「変わる入試と授業の改善」

「先生のための経済教室」では、これまで経済的なトピックをテーマに先生方へ授業づくりの提案を行ってきましたが、今回は中高の新学習指導要領と大学入試共通テスト（新テスト）に向けた授業の改善をテーマとした教室を開催いたします。

新しい教育が「データや資料を読み解き、読み解いた結果を使って考える」方向を目指すいま、中学校・高等学校では授業のあり方が変わろうとしています。今回の経済教室では、受験校、非受験校を問わず、経済分野での新しい「授業」を考えている高等学校の先生方、新学習指導要領の要請を授業で生かす工夫を重ねていらっしゃる中学校の先生方、社会科・公民科教員を目指す大学生、さらに広く教育に関心のある方々の積極的な参加を期待しています。

と き：2019年12月26日(木) 13:00～17:00 (受付開始 12:30～)

ところ：慶應義塾大学 三田キャンパス 東館8階東館ホール
(東門から入ってすぐの建物です)

参加費：無料 田町駅(JR山手線/JR京浜東北線)徒歩8分、三田駅(都営地下鉄)徒歩7分
地図 <https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>

《プログラム》 進行役 杉田 孝之(千葉県立津田沼高等学校 教諭)

第一部 基調報告(13:00～14:05)

趣旨説明 新井 明(上智大学 非常勤講師)

問題提起 「新テストの出題意図を踏まえて取り組むべき中高の授業改善」

大倉 泰裕(千葉県立松戸向陽高等学校 教諭・
元文部科学省教科調査官)

第二部 現場からの提案(14:15～15:15)

中学校「高校入試の新動向と中学校における授業改善」

李 洪俊(大阪市立南港北中学校 教諭)

高等学校「新テストに向けての授業づくりの試み」

杉浦 光紀(東京都立井草高等学校 教諭)

高等学校「新テストの理念を生かす授業改善の試み」

金子 幹夫(神奈川県立三浦初声高等学校 教諭)

第三部 討論(15:30～17:00)

「変わる入試・指導要領を踏まえた授業づくりを考える」

討論者：大倉 泰裕、李 洪俊、杉浦 光紀、金子 幹夫、

総括 篠原 総一(経済教育ネットワーク 理事長)

主催：経済教育ネットワーク <https://www.econ-edu.net/>

株式会社東京証券取引所/株式会社日本取引所グループ

【お申込み・問い合わせ先】 TEL & FAX 03-5427-1285 E-mail: notice@econ-edu.net

ホームページのフォームにてお申し込みください

後援：東京都教育委員会、埼玉県教育委員会、千葉県教育委員会、神奈川県教育委員会、
東京都公民科・社会科教育研究会、東京都中学校社会科研究会

経済教育ネットワーク FAX03-5427-1285 冬の経済教室 参加申込書

お名前 (ふりがなもお願いします)

ご所属

ご連絡先(e-mail、電話番号)